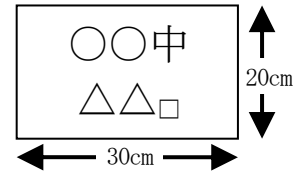


9 バドミントン

- 1 日 時 令和7年8月5日(火)・6日(水)
- | | | |
|------------|-----------|-------|
| 【団体戦】5日(火) | 開館時間 | 8:00 |
| | 総合開会式 | 9:00 |
| | 公式練習・監督会議 | 9:30 |
| | 競技開始 | 10:30 |
| 【個人戦】6日(水) | 開館時間 | 9:00 |
| | 公式練習・監督会議 | 9:30 |
| | 競技開始 | 10:30 |
- 2 会 場 滋賀ダイハツアリーナ
〒520-2164 滋賀県大津市上田上中野町779 TEL 077-545-0108
JR琵琶湖線瀬田駅下車 3.6Km バスで約15分(バス停:滋賀アリーナ 降車)
- 3 参加規定 (1) 団体戦…各府県2チーム
※チーム編成は、監督1名、マネージャー1名または外部コーチ1名、選手5～7名(同一チーム編成)とする。
※マネージャーは教員または中学生、地域クラブ活動の代表(指導)者とする。
(2) 個人戦…シングルス(以下、単とする)は、各府県3名
ダブルス(以下、複とする)は、各府県2組(同一チーム編成)
※単・複を兼ねて出場することはできない。
※コーチ席については監督1名、選手・マネージャーまたは外部コーチ1名とする。
- 4 引率者 (1) 参加生徒の引率・監督は、出場校の校長、教員・部活動指導員、地域クラブ活動の代表(指導及び監督)者とする。その他外部コーチについては校長の認めたものとする。尚、外部コーチを登録する場合は、所定の用紙に必要事項を記入し8月1日のプログラム編成会議までに手続きを完了すること。また、外部コーチは必ず「IDカード」を着用すること。
- 5 競技規則 (1) 令和7年度(公財)日本バドミントン協会競技規則および大会運営規程、公認審判規定による。
(2) 使用器具は、令和7年度(公財)日本バドミントン協会検定合格器具とする。
(3) シャトルは第一種検定合格水鳥シャトルとする。
- 6 競技方法 (1) 男女とも団体戦および個人戦(単・複)を行う。
(2) トーナメント方式により優勝を決定する。
(3) 団体戦は、2複1単の対抗とし、複・単・複の順に行う。
(同一選手が単と複・複と複を兼ねて出場することはできない)
※2回戦までは第2複まで(すべての試合)を行う。以後、2勝先取で打ち切る。
なお、試合の進行状況やコロナ対策を含む運営方針等により、最初から3コート並行して実施することがある。
- 7 競技細則 (1) 個人戦のコーチ席について
①監督は試合が並行して行われている場合を除いて、必ずコーチ席に入ることとする。
②申込書に記載されているマネージャーはベンチ入りできる。
2コート以上で試合があっても、監督・外部コーチ・登録したマネージャー以外の大人はベンチ入りできない。
③コーチ席(2席)に当該チームの中学生が入ることは認めるが、その際はIDカードを着用すること。
④服装は、大会参加心得の5を守ること。

(2) ゼッケンについて

縦 20 cm、横 30 cm内とする。学校名（○○中）またはチーム名を上段に、名字を下段に黒または紺で、楷書で記入又は印刷すること。同じチームに同姓が複数いる場合は、名前の頭文字を横に小さく記入すること。文字列の大きさについては、高さ 6 cm～10 cmとする。



その他日本中体連バドミントン競技部の申し合わせ事項に準ずる。

(3) その他細則については「大会参加心得」に記載する。

8 参加申込 及び選手等の変更

(1) 申込方法

プログラム作成の関係上、府県大会最終日翌日の午前中までに所定の申込書に必要事項を入力し、大会事務局と各府県専門委員長にメールで仮申込みを行うこと。

(大会事務局メールアドレス yoneda_masashi30@g.otsu.ed.jp)

その後、正式申込書を各府県専門委員長に提出すること。

各府県専門委員長は 8 月 1 日 (金) のプログラム編成会議会場へ持参する。

(2) 選手等の変更

負傷・疾病などによる監督・マネージャーおよび選手の変更は、監督会議開始前までに変更届 によって大会事務局に申し出て、監督会議の了承を得なければならない。なお、追加は認めない。

9 組 合 せ 令和 7 年 8 月 1 日 (金) に専門委員長会議で組合せ抽選を行う。

10 監督会議 令和 7 年 8 月 5 日 (火) 及び 8 月 6 日 (水) の競技開始前に行う。
(詳細は 8 月 1 日に連絡する)

- 11 そ の 他
- (1) 団体戦出場校 (チーム) はコールされたらすぐにフロアーに入場し、指定のコートに整列すること。
 - (2) 公式練習では、各府県、10 分間練習することができる。
 - (3) 本大会は、全国大会の予選を兼ねる。
※原則として、団体は上位 3 チーム、単は上位 4 名、複は上位 4 組が出場できる。
団体は準決勝で敗退したチームにより第 3 代表決定戦を行う。
単は準決勝で敗退した者により、また複は準決勝で敗退した組によりそれぞれ第 3・第 4 代表決定戦を行う。
 - (4) 大会参加に関しては大会要項、大会参加心得及び令和 7 年度 (公財) 日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規程、公認審判員規程を熟読し、周知徹底の上参加すること。
 - (5) 大会期間中の傷病については応急処置のみを行う。それ以降の責任は負わない。参加者は保険証を持参することが望ましい。また、日本スポーツ振興センターの定めを適用する。但し、地域スポーツ団体等 (地域クラブ活動) は適用されない。
 - (6) 地域スポーツ団体等 (地域クラブ活動) については、別記「参加資格の特例」のとおりとする。加えて、(公財) 日本中学校体育連盟が定める「令和 7 年度全国中学校体育大会地域クラブ活動の参加資格の特例における各競技部細則 (12 バドミントン)」を遵守すること。

12 連 絡 先 大津市立皇子山中学校 米田 将嗣
〒520-0031 滋賀県大津市尾花川 12-1
TEL 077-511-9011 FAX 077-522-8679
E-Mail yoneda_masashi30@g.otsu.ed.jp